

武豊町議会議長 青木 信哉 殿

武豊町議会議員 松本 万之

一 般 質 問 の 通 告 に つ い て

令和 6 年第 3 回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質 問 事 項	質問の要旨(具体的にご記入願います)
1. 本町における道路上の放置車両についての対応	【趣旨説明】 現代社会では、モーターレーゼーションの進展に伴い、家庭における家用自動車の普及は目覚ましいものがあります。 一方において道路を駐車場所としている、所謂「青空駐車」も顕在化してきており、更に一部の地域の事例におかれましては、それが長期・恒常化として「放置車両」となって地域住民の良好な生活環境を妨げ、保全及び安全で安心して暮らせる地域づくりの観点から問題視されている事例も散見されています。 又、長期間も放置された車両に関しては、街の景観を損なうだけでなく、交通の妨げや火災発生への危険性も伴っていきます。そのため、放置車両の管理は重要な課題となっています。 そこで放置車両に関する本町の対応・対策について以下の質問を致します。 【質問事項】 ① 現段階で町内における放置車両の台数の把握は ② 一昨年まで、浅水川沿いに放置されていた車両の対応はどのようにされたのか ③ 放置車両の発生防止について、どのように対応されているのか ④ 放置車両への適正な処理はどのように対応されているのか
2. 愛知県湿地サミットに向けての活動は	【趣旨説明】 昭和 5 9 年に愛知県指定天然記念物となりました壱町田湿地植物群落があり、更に当地は平成 1 1 年に愛知県自然環境保全地域に指定されています。 壱町田湿地の自然や環境、小さな命の営みを通して学び、壱町田湿地を守る会や武豊町小中学生ボランティアの方々など色々な団体のご尽力にてこの湿地は守られてきています。壱町田湿地は云わば本町の宝でもあります。多くの人々が自然の素晴らしさを実感できる場だと考えます。 さて、愛知県内では 1 3 の市町が持ち回りで各地にて開催する湿地サミットが、来年は本町の壱町田湿地植物群落を中心に行われる予定になります。貴重な本町の資源でもある壱町田湿地植物群落をより広く周知するためにもこのサミット開催は大変良い機会であると思われまます。 そこで、以下の質問をします。 【質問事項】 ① サミットとはどのようなものか ② 通常の壱町田湿地一般公開はどれくらいの来場者があるのか ③ 本町の魅力でもある壱町田湿地植物群落の P R をどのように発信されるのか